

令和4年度 指定管理者年度総合評価表

作成年月日	令和5年7月27日
-------	-----------

1 指定管理者概要

施設名	別海町酪農研修牧場		
所在地	別海町西春別347番地63		
施設概要	<p>【農用地】</p> <p>牧草地 1,962,481㎡</p> <p>施設用地 50,550㎡</p> <p>用悪水路 3,409㎡ 合計2,016,440㎡</p> <p>【第1実践牧場】</p> <p>成牛舎、堆肥舎、尿溜、育成牛舎、バンカーサイロ、農機具庫、敷料庫、隔離牛舎、管理者住宅、研修生住宅、囲場堆肥盤、研修館及び各種農業機械</p>		
指定管理者	名称	有限会社 別海町酪農研修牧場	
	代表者	代表取締役社長 浦山 吉人	
	所在地	別海町西春別347番地63	
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日		
指定管理者の業務	<p>(1)研修生等の研修指導に関する業務</p> <p>(2)研修終了後の就農指導に関する業務</p> <p>(3)農畜産物の生産、販売に関する業務</p> <p>(4)研修牧場の施設及び設備の維持管理に関する業務</p> <p>(5)研修牧場の施設等の利用承認に関する業務</p> <p>(6)利用料金の徴収に関する業務</p> <p>(7)別海町営畜牛育成牧場の管理運営業務</p> <p>(8)上記業務に付随する業務</p>		
町の所管課	産業振興部農政課		
	電話	0153-75-2111(内線1416)	
	E-mail	nousei@betsukai.jp	

2 指定管理者による自己評価

評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修生の受入れと修了生の新規就農に関し、関係機関と連携を図り取り進めることが出来た。 就農にあたっては、該当JAと連携を密に図り進めることが出来た。 ・ 生産資材高騰を受け、途中で株主からの支援を受けられたため、ほぼ、計画どおりの決算となった。 ・ 生乳生産は、計画を上回る事が出来た。
今後について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 規模縮小に向かうとはいえ、研修生の確保は必要であるため、引き続き担い手支援協議会と連携して研修生を確保するとともに、研修体制の再構築をする必要がある。

3 町(所管課)の総合評価

評価	<p>当該施設は、設置から相当年数が経過している中、日常的なメンテナンスや補修等を行うことで、維持管理に努めており、協定書及び仕様書に基づく適正な管理が行われている。</p> <p>指導員等の高齢化や臨時作業員等の慢性的な人材不足があるため、人材確保対策、経営改善が喫緊の課題となる。</p> <p>飼料高騰、個体価格下落等酪農を取り巻く環境が厳しい中で最善の管理を行ったと考える。</p>
指摘事項	特になし。

4 管理運営状況に係る個別評価

<p>評価欄への記入内容</p> <p>◎： 町が示した条件や内容を上回る水準で管理運営されていた</p> <p>○： 町が示した条件や内容が概ね達成されていた</p> <p>×： 町が示した条件や内容が達成されていなかった</p> <p>特記事項への記入内容</p> <p>特記事項への記入内容は、評価が◎又は×となった項目についてのみ記載</p>

(1)管理・運営状況

指標	評価	特記事項
開館日、開館時間の状況	○	
法令の遵守の状況	○	
適正な人員配置状況	○	
従業員の労務環境確保の状況	○	
障がい者の雇用状況(該当がある場合)	—	該当なし
従業員への教育・研修状況	○	
緊急事態への対応状況	○	
書類等の管理保存状況	○	
報告書の提出状況	○	
利用料金の取扱状況(該当ある場合)	○	
利用料金の減免状況(該当ある場合)	—	該当なし
口座管理、経理の区分状況	○	

管理物件に対する損害賠償、第三者への賠償状況	—	事例なし
付保する保険(保険加入を指定している場合)の状況	○	
重要事項の変更の届出状況	○	
施設の使用許可及び使用条件等の状況	○	
施設、設備の保守管理状況	○	
備品の管理状況	○	
清掃業務、保安業務、その他必要な衛生管理業務等の状況	○	
自主事業の状況(選定時に提案があった場合のみ必須)	—	自主事業なし
環境への配慮(町から事前に条件を示している場合のみ必須)	○	
苦情・要望等の受入体制確保の状況	○	
苦情・要望等への対応状況	○	

5 他の事業評価実施状況

(1)セルフモニタリング

自主点検状況	ISOの登録により、規定に準じた管理を実施し、監査を受けている。
--------	----------------------------------

(2)定期モニタリング

定期報告状況	報告書により毎月の運営状況が適切に報告されている。
--------	---------------------------

(3) 随時モニタリング

実地調査状況	実施回数	実施日	実施者	実施内容
	12回	4月25日	農政課	施設運営内容等協議
		5月18日	農政課	施設運営内容等協議
		6月20日	農政課	施設運営内容等協議
		7月15日	農政課	施設運営内容等協議
		8月18日	農政課	施設運営内容等協議
		9月26日	農政課	施設運営内容等協議
		10月21日	農政課	施設運営内容等協議
		11月25日	農政課	施設運営内容等協議
		12月7日	農政課	施設運営内容等協議
		1月13日	農政課	施設運営内容等協議
		2月9日	農政課	施設運営内容等協議
		3月10日	農政課	施設運営内容等協議
	実施結果			
施設運営や管理等について、指定管理者と協議のうえ対応した。				

(4) その他の状況

指定管理業務に関する財務状況 (計画と実績の状況)	政府による生乳の増産抑制政策や飼料価格高騰、個体販売額の値崩れなどにより経営に大きく影響が出た。また、電気代の値上げなど研修牧場の経営が非常に厳しいものになっている。 令和6年度まで経営安定対策等を実施する予定だが、今後の動向に注視しつつ経営を考えていく必要がある。
その他の取組状況 (運営に関する工夫)	特になし。